**第４回観察会　2003年７月18日(金) 17:30～18:30 晴れ**

**テーマ『街中との温度差を感じよう』**

ガイド：今村彰生さん（総合地球環境学研究所）

**☆参加者の感想**

第４回観察会参加者の感想文です。実名・匿名の指定がない方はすべて匿名にいたしました。ご了承ください。

* 昼休みにも時々来ていたのですが、もっと来たいです。でも話が聞けてよくわかりました。また参加します。　　　　　　　　　　　（農学部事務のかた）
* 楽しかったです。もう少し明るい時間だとうれしかったです。　　（近所のかた）
* 大勢の人が集まってくれてよかった。
* おもしろかった。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（工芸繊維大学のかた）
* シナノキの葉がひらひらとまわるのははじめてみました。　　　　（京都大学学部生のかた）
* どうもありがとうございました。近くにいながらこんな立派な植物園があることを知らず、いい勉強させて頂きました。　　　　　　（近所のかた）
* 長いこと北部にいましたが入るのも見て回るのも初めてでした。このような小宇宙がこんなに身近にあったとは驚きです。自動車の騒音のない、樹木の香りあふれるこの場で一時間を過せて、とても心が静まりました。ありがとうございました。　　　　　　　　　　（京大関係者）
* 近くにこんな山の中へ入ったような大自然の植物園があるとは思わなかった。環境破壊が進んでいるが人間と環境は共存しなければならない。環境を破壊することは人間を破壊することと思う。トリも虫もいてよかった。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* いつも外から見ており中へ入れていただいてよかったです。主人は子供のころおたまじゃくしを取りに入ったと言っていました。大木をきらないでむくろじなど繁らせておいて欲しいです。有難うございました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* めづらしい大木にあえてうれしかった。　　　　　　　　　　　　　　（近所のかた）
* 録音していて感心！多くの種類の大きな木がアクセスしやすいところに。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（神戸から参加したかた）
* 大きな木がたくさんあっておどろきました。
* 解りやすく説明有難うございました。
* 京大植物園学生会として参加しました。植物の説明が分かりやすくて、楽しくて良かったです。これから話のネタもどんどん増やして頂ければと思います。外の世界とは違った空間がとても好きです。生き物も外とは少し違ったと思いますし、蚊も強かったです。植物の強さを頼もしく思いつつも、やはり意識して残す努力が必要だとも感じました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（京都大学　松崎洸史さん）
* 京大植物園観察学生会として参加しました。学内や地域以外からも来られている方がいたので、この植物園に関心を持つ人の輪の広がりを実感しました。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（京都大学　荒木勇輝さん）